

保護者のみなさまへ

紛争下の子どもたちについて学ぶ子ども向けワークショップを実施します！

この度、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、「Rewrite the Future いっしょに描こう！子どもの未来」展（主催：株式会社スーパープランニング）にあわせ、紛争下での子どもの状況を学ぶワークショップを行います。紛争下にある子どもたちの状況を、すごろくにまとめた教材を用いて考える、子ども参加型のプログラムです。

お子さんには、トレーニングを受けたセーブ・ザ・チルドレンのボランティアスタッフが対応します。お子さんの国際理解や国際協力、ボランティア活動への興味を高める第一歩として、どうぞご参加ください。



セーブ・ザ・チルドレンとは・・・

セーブ・ザ・チルドレンは、国連に公式に承認された、子どものための民間の国際援助団体（NGO）です。1919年の創立以来、「子どもの権利」の実現を目指して、世界120カ国以上で、教育や保健衛生などさまざまな支援活動を実施しています。

日本では2003年より㈱ファミリマート、地球市民財団の協力のもと、“Speaking Out～みんなで話そう～プロジェクト”を実施しています。今回のワークショップもスピーキングアウトの一環です。

公式ホームページ：<http://www.savechildren.or.jp/>

みんなで話そう Speaking Out

スピーキングアウトとは・・・

セーブ・ザ・チルドレンの日本の子どもに対する教育事業。日本の子どもの国際理解と子どもの権利への気付きを深めることを目的とした参加型学習プログラムです。スピーカー（ボランティア講師）が学校や子どもが集まるイベントなどを訪問し、国内外の子どもの声や事例、写真を用いながら、ゲームやグループワークを実施します。

2003年9月の開始以来、東京・大阪およびその近郊の小中学校を中心とした220ヶ所で、のべ約1万4千人の子どもや大人と、のべ約8百人のボランティアスピーカーが参加しています。



（途上国の子どもは）あんなにがんばっているのに、私たちは何をやっているんだろう？何ができるのだろうか？と思った。



ぼくは毎日普通に学校に行っているけど、世界にはぼくが毎日普通にやっていることをできない子がたくさんいる。でも、ぼくは毎日学校にも行けるから、今できることをしっかりやりたい。